



救急搬送で・・・！

__西日本防災システム

2016 04 03

NBS
119

昨年千葉県でこんなことがあったようです！

2015年11月、千葉県内の消防署の救急隊が82歳の女性を救急搬送した際、肺に空気を送り込むために気管に挿入したチューブが病院到着時には外れていたそうです。女性はその後、亡くなったそうです。

消防組合は「病院の医師の意見から、チューブが外れたことと死亡との因果関係は考えにくい」と説明しているそうです。

消防組合によりますと、昨年11月26日午前、女性の家族の119番通報を受け、同署の救急隊員が出動。救急車内で意識不明の女性の気管にチューブを挿入したようですが、搬送先の同県成田市内の病院で医師が診察したところ、チューブは外れて食道に入っていたそうです。



西日本防災システム

NI SHINI HON BOHS AI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

